

No. 19K0009

2020年3月3日発行

2020年3月3日交付

株式会社 アイ・エス・レーティング



## 1. 格付結果

企業名	凸版印刷株式会社
格付の種別	情報セキュリティ格付
格付 ID コード	10000030213C1908
格付スコープ	ギフトカード ASP サービスにおける顧客及び残高管理業務
格付対象	<ul style="list-style-type: none"><li>凸版印刷株式会社<ul style="list-style-type: none"><li>情報コミュニケーション事業本部 ソーシャルデザイン事業部</li><li>プラットフォームビジネスセンター デジタルセキュア本部</li><li>デジタルペイメント事業推進部</li></ul></li><li>情報コミュニケーション事業本部<ul style="list-style-type: none"><li>ICT 開発本部 IT サービス部</li></ul></li><li>富士通エフ・アイ・ピー株式会社<ul style="list-style-type: none"><li>ユニバーサルサービスビジネス事業部 SaaS ビジネス部</li></ul></li></ul>
想定リスク	情報漏えい
格付符号	<b>AA</b> Ais (トリプルA)
格付の方向性	安定的
有効期間	2020年3月3日から2021年3月2日まで

●お問い合わせ先 **株式会社アイ・エス・レーティング** 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 1-10-2 第 20ビル 8階

TEL:03-3273-8830 <http://www.israting.com>

情報セキュリティ格付は、被格付組織等から入手した情報に依拠して形成した当社の意見であり、その正確性、完全性、網羅性等は必ずしも保証されてはいません。格付事由書、格付レポート等は、原則として被格付組織または被格付組織の格付けを要請した者からの依頼に基づき有償で作成されたものであり、被開示者、閲覧者等には参考情報としてご提供されるものです。格付事由書および格付レポート等は、被格付組織の事業やサービス、被格付組織との取引や情報共有等を推奨するものではありません。当社は、情報セキュリティ格付に関するクレーム、訴訟その他の紛争、被格付組織その他の第三者に関して生じうる一切の損害、損失、費用等について責任を負うものではありません。なお、情報セキュリティ格付に関する一切の著作権その他の知的財産権、営業秘密、ノウハウその他の権利・利益は当社に留保され、当社に専属的に帰属するものとします。

Copyright (C) 2020 I.S.Rating All rights reserved.

## 2. 格付理由

凸版印刷株式会社（以下、凸版印刷）では、ギフトカードASPサービスを2006年にいち早くサービス展開している。ギフトカードに、個人情報情報を保有せず、残高をリアルタイムに加減算し、店舗でもECでも利用でき、与信管理も必要がないという特徴を活かし、電子マネー的な利用や、量販店における新たなMD、ECへの送客ツールとしての評価を得ており、着実に導入企業を拡大し存在感を高めている。

当サービスの事業主体および開発案件のテスト検証や管理業務は凸版印刷であるが、ASPシステムの開発・保守サポートについては、富士通エフ・アイ・ピー株式会社（以下、FIP）に委託している。

また、FIPは凸版印刷と共同事業パートナーとして事業展開を行っている。

このたび、ギフトカードASPサービスに関わる、凸版印刷、FIPの2社におけるセキュリティ技術ならびにその運用の第三者評価を目的に、情報セキュリティ格付を取得しており、本年度は8度目の審査を受審した。

マネジメント成熟度の観点から見れば、凸版印刷グループの理念・指針に則った情報セキュリティガバナンス体制が構築されている。また、情報セキュリティ本部やTOPPAN-CERTを立ち上げ、サイバー攻撃による脅威に対する強化を図っている。情報セキュリティに関するガイドブックや行動指針を示す冊子を配布したり、標的型攻撃メール訓練を定期的実施するなど、情報セキュリティの強化を積極的に推進している。

委託先であるFIPにおいては、ISO/IEC27001やプライバシーマークを取得しており、社内規程の整備ならびに遵守状況の確認等の推進活動を通じ、情報セキュリティ強化を図っている。

また、2社を交えたレイヤ別での6つの連絡会議をそれぞれ月に1回は開催し、業務改善を図るとともに、情報セキュリティに対する取り組み姿勢などの意識を共有することで、企業文化の違いを吸収し、成熟度を高めている。

セキュリティ対策の強度の観点から見れば、ギフトカードASPサービス自体が、個人情報を保有しないことや、事務エリアからは、重要情報に触れることができないような業務設計にしている点などにおいて、リスクを低減したビジネスモデルになっている。また、ギフトカードASPサービスのシステムを入館時の持込情報資産に対する情報セキュリティ検疫の確認、データセン

●お問い合わせ先 **株式会社アイ・エス・レーティング** 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 1-10-2 第20ビル8階

TEL:03-3273-8830 <http://www.israting.com>

情報セキュリティ格付は、被格付組織等から入手した情報に依拠して形成した当社の意見であり、その正確性、完全性、網羅性等は必ずしも保証されていません。格付事由書、格付レポート等は、原則として被格付組織または被格付組織の格付けを要請した者からの依頼に基づき有償で作成されたものであり、被開示者、閲覧者等には参考情報としてご提供されるものです。格付事由書および格付レポート等は、被格付組織の事業やサービス、被格付組織との取引や情報共有等を推奨するものではありません。当社は、情報セキュリティ格付に関するクレーム、訴訟その他の紛争、被格付組織その他の第三者に関して生じうる一切の損害、損失、費用等について責任を負うものではありません。なお、情報セキュリティ格付に関する一切の著作権その他の知的財産権、営業秘密、ノウハウその他の権利・利益は当社に留保され、当社に専属的に帰属するものとします。

Copyright (C) 2020 I.S.Rating All rights reserved.

ター入室時の入退アクセス管理（生体認証、金属探知機等）、マシンルーム内でのサーバラック鍵管理システムなどの設備を利用した高レベルのセキュリティ対策が施されている FIP の港北データセンターに預けることで、高い情報セキュリティ強度を実現している。

総じて、マネジメント成熟度では、情報セキュリティガバナンス体制のもと、高水準の管理状態を維持・発展させている。またセキュリティ対策強度では、悪意のある外部者に対する管理策が非常に高いレベルで講じられていると評価できる。

以上

●お問い合わせ先 **株式会社アイ・エス・レーティング** 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 1-10-2 第 20ビル 8階

TEL:03-3273-8830 <http://www.israting.com>

情報セキュリティ格付は、被格付組織等から入手した情報に依拠して形成した当社の意見であり、その正確性、完全性、網羅性等は必ずしも保証されてはいません。格付事由書、格付レポート等は、原則として被格付組織または被格付組織の格付けを要請した者からの依頼に基づき有償で作成されたものであり、被開示者、閲覧者等には参考情報としてご提供されるものです。格付事由書および格付レポート等は、被格付組織の事業やサービス、被格付組織との取引や情報共有等を推奨するものではありません。当社は、情報セキュリティ格付に関するクレーム、訴訟その他の紛争、被格付組織その他の第三者に関して生じうる一切の損害、損失、費用等について責任を負うものではありません。なお、情報セキュリティ格付に関する一切の著作権その他の知的財産権、営業秘密、ノウハウその他の権利・利益は当社に留保され、当社に専属的に帰属するものとします。

Copyright (C) 2020 I.S.Rating All rights reserved.